

2026年7月5日 聖霊降臨節第7主日礼拝次第

主日礼拝

前奏 (黙想)

招きの言葉 エレミヤ書23章 23~24 節(旧約 1221 ㊦)

讚美歌 352(きたれ全能の主)

主の祈り <C>(讚美歌93-5)

詩編交読 詩52編 1~9 節(交読詩編 61 ㊦)

聖書 ガラテヤの信徒への手紙5章 2~11 節(新約 349 ㊦)

祈禱

讚美歌 433(あるがままわれを)

説教 「主をよりどころとして」田中雅弘牧師

讚美歌 523(神を畏れつつ)

信仰告白 使徒信条(讚美歌93-4)

献金

讚美歌 88(こころに愛を)

派遣祝福

後奏 (黙想)

報告

※讚美歌は原則として全節を歌います。

主の祈りC(讚美歌21 93-5-C)

司式者) 天の父

一 同) わたしたちの父よ、

み名があがめられますように。

あなたの国が来ますように。

みこころが天と同じく地でも行われますように。

きょうのパンを きょうお与えください。

わたしたちの負い目をおゆるしてください。

わたしたちも負い目をゆるし合います。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

かえって悪からお救いください。

国も力も栄えも、限りなくあなたのものです。アーメン

聖書 ガラテヤの信徒への手紙5章 2~11 節

2 ここで、わたしパウロはあなたがたに断言します。もし割礼を受けるなら、あなたがたにとってキリストは何の役にも立たない方になります。3 割礼を受ける人すべてに、もう一度はっきり言います。そういう人は律法全体を行う義務があるのです。4 律法によって義とされようとするなら、あなたがたはだれであろうと、キリストとは縁もゆかりもない者とされ、いただいた恵みも失います。5 わたしたちは、義とされた者の希望が実現することを、“霊”により、信仰に基づいて切に待ち望んでいるのです。6 キリスト・イエスに結ばれていれば、割礼の有無は問題ではなく、愛の実践を伴う信仰こそ大切です。7 あなたがたは、よく走っていました。それなのに、いったいだれが邪魔をして真理に従わないようにさせたのですか。8 このような誘いは、あなたがたを召し出しておられる方からのものではありません。9 わずかなパン種が練り粉全体を膨らませるのです。

10 あなたがたが決して別な考えを持つことはない、わたしは主をよりどころとしてあなたがたを信頼しています。あなたがたを惑わす者は、だれであろうと、裁きを受けます。11 兄弟たち、このわたしが、今なお割礼を宣べ伝えているのなら、今なお迫害を受けているのは、なぜですか。そのようなことを宣べ伝えれば、十字架のつまずきもなくなっていたことでしょう。

讚美歌523番

- | | |
|---|--|
| 1 神を畏れつつ どんなときも
さまようことなく 歩んでゆこう。
罪を日々近く、強く感じ
くだかれた心 主にささげよう。 | 3 もはやあなたから 離れないで
神の聖霊を 悲しませず、
神の子としての深い自覚
与えてください、この心に。 |
| 2 私の愚かな 望みを絶ち、
空しい誇りを うちくだいて、
迷いの心を 立ちかえらせ、
燃えさかる炎 消してください。 | 4 与えてください、きよい心、
新しい霊を この私に。
罪に取り巻かれ 誘われても
とどめてください、神のもとに。 |

讃美歌352

- 1 来たれ 全能ぜんのうの主、
み名を賛えん。
み神よ、栄えの父 勝利の主よ、
導きませ、われらを。
- 2 来たれ 神の子、救いの主。
主イエスよ、
肉となりし神の言葉、
祝したまえ、われらを。
- 3 来たれ 聖なる
慰め主。
聖霊よ、
共にありてわが心を
強めたまえ、変わらず。
- 4 三つにいまして ひとりの神、
われらは
み名の栄えほめ賛えて
今ものちも 従がわん。

讃美歌433番

- 1 あるがままわれを 血をもてあがない、
イエス招きたもう、み許にわれゆく。
- 2 洗うすべもなき わがとがも罪も、
イエス潔めたもう、み許にわれゆく。
- 3 うたがいの波も、恐れのあるらしも、
イエス鎮めたもう、み許にわれゆく。
- 4 こころの痛手に 悩めるこの身を
イエス医したもう、み許にわれゆく。
- 5 たよりゆく者に 救いといのちを
イエス誓いたもう、み許にわれゆく。
- 6 あるがままわれを かくまで憐れみ、
イエス愛したもう、み許にわれゆく。

讃美歌88番

心に愛を 豊かにみだし
日ごとのわざに つかわしたまえ